

あまうが通信

第133号 令和4年3月15日発行

あまうが(アモーガ)とは真実

発行所 ひょうたんでら融通尊寺 〒651-0093 神戸市中央区二宮町4-8-14

電話078-221-5136

発行人 住職 宇喜多 智弘(うきた ちこう) メール yuzusonj@gmail.com

FAX 078-221-9256

HP www.yuzusonji.or.jp

携帯 090-1480-4400

春季彼岸法会は 3月21日春分の日(月曜)午後2時より

融通尊寺本堂にて、彼岸の法会を執り行います。お彼岸とは、私たちやご先祖様が、苦しみの川を渡りたどり着く、喜びと救いの彼(か)の岸(きし)です。その岸にたどり着くための方法は六波羅蜜(ろくはらみつ)で、その実践の一つがこの彼岸法会(ひがんほうえ)です。精霊廻向は1霊位につき3,000円です。同封の申込み用紙に記入されて廻向料を添えて当日ご参拝いただいても、事前に申込まれても結構です。ご家族おそろいでのご参拝をお待ちしています。

3月21日は弘法大師さまの祥月命日・正御影供(しょうみえく)です。当寺では3月のお彼岸のお参りは観音経を読誦して、彼岸の中日の彼岸法会ではさらに、弘法大師さまの御宝号・南無大師遍照金剛を108回お唱えします。

法話会・写仏・行事のお知らせ いずれも参加自由無料です。

4月9日(土曜)2時 写仏会

4月24日(日曜)3時 法話会

5月14日(土曜)2時 写仏会

5月22日(日曜)3時 法話会

6月11日(土曜)2時 写仏会

6月19日(日曜)3時 法話会

7月9日(土曜)2時 写仏会

7月17日(日曜)3時 法話会



《日帰りで京都のお寺へお参り》

行く先：京都洛陽三十三観音霊場

会費：10,000円

日時：4月12日(火) 集合時間：午前8時

集合場所：融通尊寺

申し込み締切：4月5日 参加お申し込み、問い合わせは、住職(携帯090-1480-4400)まで。

名神高速道路を通過してマイクロバスでお参りします。洛陽三十三観音霊場巡りは、西国観音参りの功德があると言われております。楽しみです。きれいな桜が観れますかねえ♪

春のお彼岸参りをさせていただいておりますお家への、お参りの日時については、3月20日までに
お電話でご連絡申し上げます。

いつも連絡が遅くなりご迷惑をおかけしております。もっと早くお参りの日時がお知りになりたい方は、恐れ入りますが、住職の携帯電話090-1480-4400までお願いします。留守番電話になっていますので、ご用件を録音して下さい。後程、お返事申し上げます



みなさま、こんにちは。コロナ禍の中の節分、本当にありがとうございました。おかげさまで、寺内一同無事に立春を迎え、お彼岸に向けて励んでおります。

楽しいお知らせ①

令和4年5月29日(日)の午後1時から融通尊寺の本堂で、

桂 春蝶(かつら しゅんちょう)師匠の落語会を催します。

入場料は3,000円を頂戴し、定員40名の完全予約制と、させていただきます。

申込方法は、入場料を添えて、お寺に郵送などで申込んでください。住職に手渡しでも受け付けます。申込を賜りましたら、チケットをお送りさせていただきます。

ご存じ桂春蝶師匠の落語会を、大好評につき昨年に引き続き、今年も催す運びとなりなりました。

昨年の様子から思いますが、本堂が沸きに湧き、天井が抜けて仏さまも笑い転げるほどです。演じる方と観る方が一体になっての、楽しいひとときをお楽しみいただけます。

しかも、今年は前座でハモラン隊のミュージックベルの演奏もご披露させていただきます。笑いと音楽の祈りでコロナ禍や政情不安を吹き飛ばしましょう。



ミュージックベル・ハモラン隊



桂春蝶(かつらしゅんちょう)師匠



とても大事なお知らせ② 毘沙門灌頂入壇のお誘い

令和4年10月29日(土)信貴山にて毘沙門灌頂に入壇

集合時間 10月29日(土)午前8時 集合場所 融通尊寺

入壇支具料 金2万円

申込締切り 10月15日

持参品 白衣(おいずる)・念珠・お袈裟

信貴山は聖徳太子の昔から毘沙門天の信仰篤い、日本屈指の霊場です。本年は寅年にあたり、毘沙門天秘密灌頂が特別開壇されます。2月に開壇予定が10月に延期され入壇出来る事になりました。入壇されますと、毘沙門天秘密印明を授かる事が出来ます。12年に1度の寅年のみに開壇されます。智慧と勇気と力を授けていただけます。

合掌九拝 智弘